

4. 地域の公共交通の現状

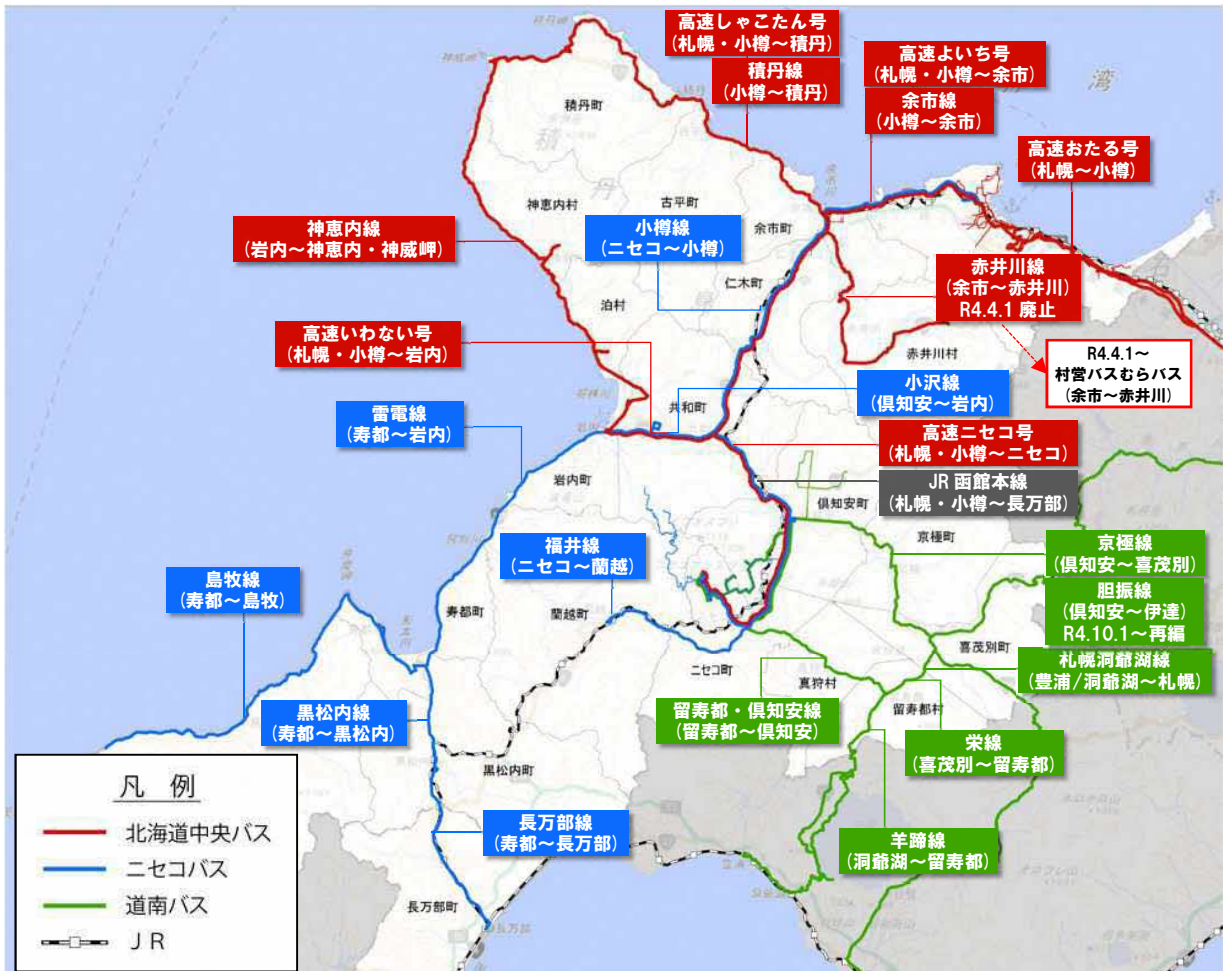
4.1 公共交通ネットワークの概況

当地域の公共交通ネットワークは、中核都市（札幌市）や中核都市群（小樽市）、地域中心都市（倶知安町・岩内町・余市町）といった地域の中心都市間やそれらの都市と周辺市町村などを結ぶ広域交通は、鉄道、高速バス及び路線バスが担い、生活圏交通は、鉄道及び路線バスのほか、市町村営の公共交通（コミュニティバス、デマンドタクシーなど）などが担っている。

鉄道は、JR 函館本線が長万部町から小樽市まで運行している。

高速バスは、高速おたる号・高速よいち号・高速いわない号・高速しゃこたん号・高速ニセコ号の5路線が運行しており、路線バスは、主に広域交通を担う路線は、積丹線・神恵内線・雷電線・島牧線・京極線・留寿都倶知安線などの17路線、小樽市内や倶知安町内の路線などの主に生活圏交通を担う路線は32路線が運行している。

また、市町村営の公共交通は、市町村内の移動に利用されるニセコ町の「にこっとバス」や市町村間の移動にも利用される仁木町の「ニキバス」など、12市町村が運行している。



※1：R4.10.1～胆振線は大滝本町東団地～喜茂別間を廃止

※2：R5.10.1～北海道中央バスに代わり、美国～神威岬間は積丹町が「積丹町生活交通バス（通称：しゃこバス）」を運行

※3：R6.10.1～北海道中央バスに代わり、神恵内線（岩内～神恵内）は沿線4町村が「岩宇地域海岸線（通称：しおかぜライン）」を運行

図 4-1 後志地域の広域交通を担う鉄道及び高速・路線バスネットワーク
※市町村営を除く

4.2 鉄道

(1) 現況の運行・利用実態（長万部～小樽間）

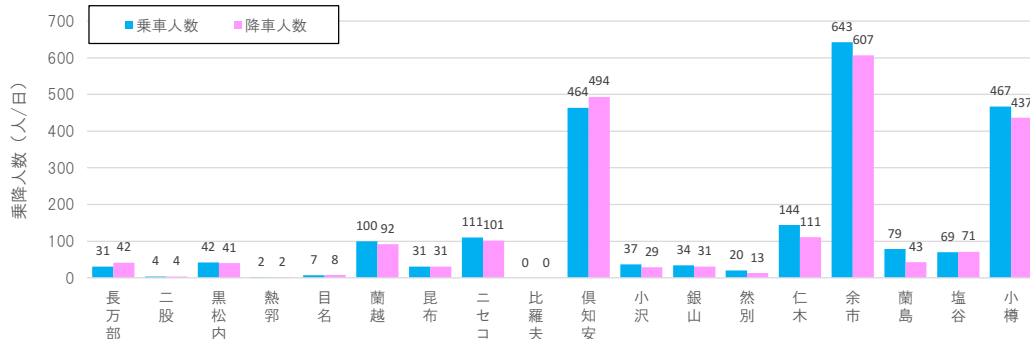
長万部駅や倶知安駅、余市駅、小樽駅、小樽築港駅、銭函駅等の計 22 駅を運行している JR 函館本線のうち、後志地域の中核都市群である小樽市の中心部（小樽駅）と当地域の各町村を結ぶ長万部～小樽間の運行・利用実態は以下のとおりである。

長万部～小樽における運行本数は、駅間によって異なっており、平日の運行本数では、余市～小樽が最も多く（計 14.5 往復＋上り 2 本、下り 2 本）、長万部～蘭越が最も少ない（計 2 往復＋上り 3 本、下り 2 本）。

【長万部～小樽の運行本数】

・余市～小樽	: 1 往復	・然別～小樽	: 3 往復
・倶知安～小樽	: 9 往復＋上り 2 本	・蘭越～小樽	: 0.5 往復
・長万部～小樽	: 1 往復＋下り 2 本	・蘭越～倶知安	: 2 往復
・長万部～倶知安	: 1 往復＋上り 3 本		

長万部～小樽の各駅における1日の延べ乗降者数は、約2,900人であり、倶知安駅や余市駅、小樽駅における乗降が400人/日以上と多い。塩谷駅や蘭島駅、仁木駅、ニセコ駅、蘭越駅は、100人/日以上乗降があるが、その他の駅の乗降者数は100人/日未満である。



※長万部駅・小樽駅の乗降者数は、JR 函館本線の長万部～小樽間の利用者のみ（小樽駅に乘降する小樽～札幌方面の利用者や長万部駅で乗降する函館方面～長万部～室蘭方面の利用者は含まない）

資料：北海道新幹線並行在来線対策協議会における検討資料
(2018 (平成 30) 年現況 OD 表) を基に集計

図 4-3 JR 函館本線の駅別乗降人数【全利用者】

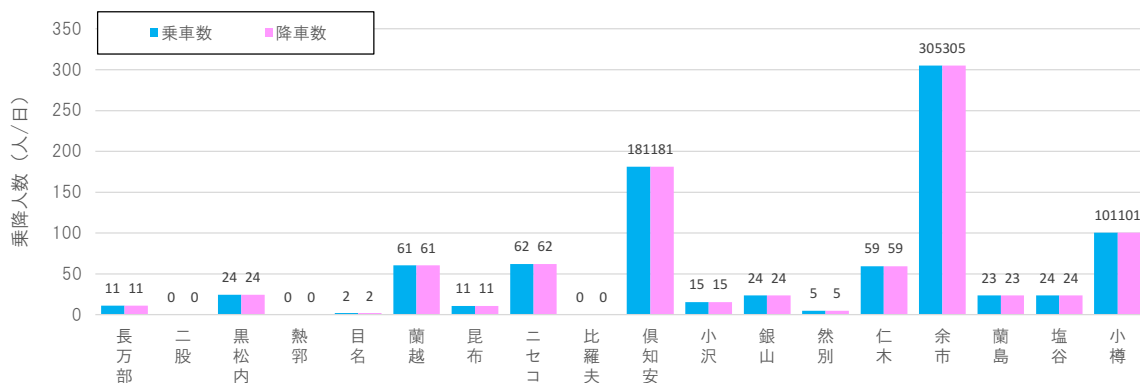
表 4-1 JR 函館本線の乗車・降車駅別利用者数 (駅間 OD 表)【全利用者】

(単位：人/日)

降車駅 \ 乗車駅	長万部	二股	黒松内	熱郭	目名	蘭越	昆布	ニセコ	比羅夫	倶知安	小沢	銀山	然別	仁木	余市	蘭島	塩谷	小樽	小樽以遠	合計	
長万部																					31
二股	4																				4
黒松内	15	4																	5	5	42
熱郭			2																		2
目名						2				3										2	7
蘭越	1		7		1		3	6		72									8	2	100
昆布	1					3		3		20									2	3	31
ニセコ	5					2	2		0	76		0							4	22	111
比羅夫																					0
倶知安	3		8		4	67	20	72			6	10	2	1	18			1	101	151	464
小沢	3									15									1	18	37
銀山								0		12				1	3				4	13	34
然別										2				1	12				1	4	20
仁木										1	1	1	1		32			1	43	65	144
余市	6							1		9		6	8	26		0	1	199	387	643	
蘭島														2	7			34	35	79	
塩谷										1				1				34	34	69	
小樽	4		5		1	5	3	4		140	1	4		29	208	19	44			467	
小樽以遠			2		1	4	4	9		131	21	9	2	50	327	24	25			611	
合計	42	4	41	2	8	92	31	101	0	494	29	31	13	111	607	43	71	437	739	2,895	

資料：北海道新幹線並行在来線対策協議会における検討資料 (2018 (平成 30) 年現況 OD 表)

定期券の利用者は、1日の延べ乗降者数約2,900人のうち、約1,250人であり、余市駅・仁木駅～小樽駅・小樽以遠間、蘭越駅・ニセコ駅～倶知安駅間の利用が50人/日以上と多い。



※長万部駅・小樽駅の乗降者数は、JR 函館本線の長万部駅～小樽駅間の利用者のみ（小樽駅に乘降する小樽～札幌方面の利用者や長万部駅で乗降する函館方面～長万部～室蘭方面の利用者は含まない）

資料：北海道新幹線並行在来線対策協議会における検討資料
(2018 (平成 30) 年現況 OD 表) を基に集計

図 4-4 JR 函館本線の駅別乗降人数【定期利用者】

表 4-2 JR 函館本線の乗車・降車駅別利用者数 (駅間 OD 表)【定期利用者】

(単位：人/日)

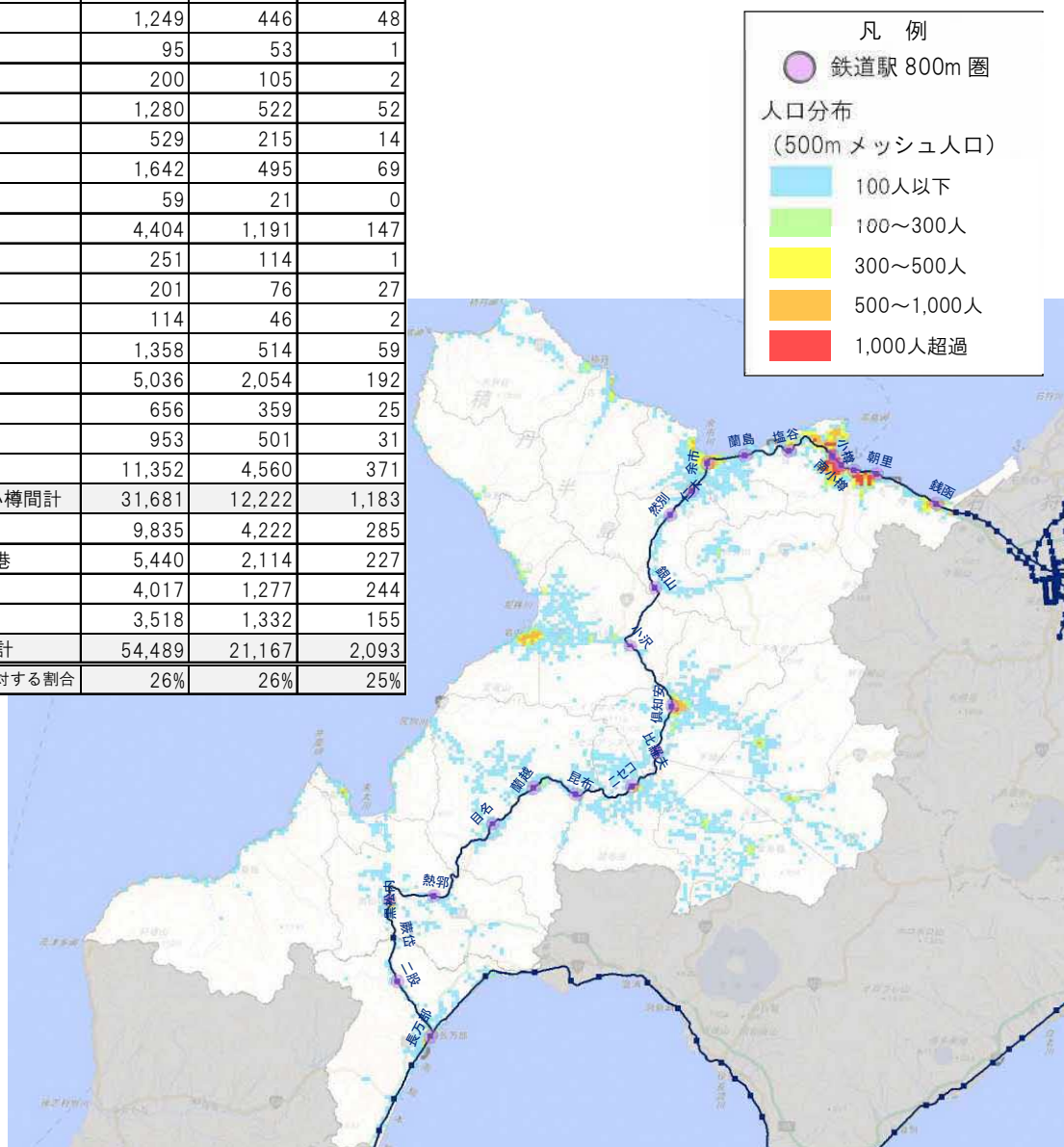
乗車駅 \ 降車駅	長万部	二股	黒松内	熱郇	目名	蘭越	昆布	ニセコ	比羅夫	倶知安	小沢	銀山	然別	仁木	余市	蘭島	塩谷	小樽	小樽以遠	合計	
長万部			11																	11	
二股																					
黒松内	11					7				7										24	
熱郇																					
目名										2										2	
蘭越			7				1	1		52								0	0	61	
昆布						1		1		9										11	
ニセコ						1	1			58		0						1	1	62	
比羅夫									0											0	
倶知安			7		2	52	9	58			2	9	1	1	6		1	13	22	181	
小沢										2								1	12	15	
銀山								0		9					3			4	7	24	
然別										1									2	5	
仁木										1			1		1		1	20	35	59	
余市										6		3	0	1		0		55	240	305	
蘭島															0			4	19	23	
塩谷										1				1				2	21	24	
小樽						0		1		13	1	4		20	55	4	2			101	
小樽以遠						0		1		22	12	7	2	35	240	19	21			359	
合計	11		24		2	61	11	62	0	181	15	24	5	59	305	23	24	101	359	1,265	

資料：北海道新幹線並行在来線対策協議会における検討資料 (2018 (平成 30) 年現況 OD 表)

(2) 沿線人口

JR 函館本線の当地域内の駅（長万部～銭函間 22 駅）の 2020（令和 2）年時点の沿線人口（駅 800m 圏内人口）は、全駅合計で約 54,000 人（高齢者：約 21,000 人、高校生を含む 15～19 歳：約 2,100 人）であり、地域内総人口の約 25%を占めている。長万部～小樽間 18 駅に限定すると、沿線人口は約 32,000 人（高齢者：約 12,000 人、15～19 歳：約 1,200 人）である。

No	鉄道駅	沿線人口（2020年）		
		全人口	高齢者	15～19歳
1	長万部	2,269	925	140
2	二股	35	25	0
3	黒松内	1,249	446	48
4	熱郭	95	53	1
5	目名	200	105	2
6	蘭越	1,280	522	52
7	昆布	529	215	14
8	ニセコ	1,642	495	69
9	比羅夫	59	21	0
10	倶知安	4,404	1,191	147
11	小沢	251	114	1
12	銀山	201	76	27
13	然別	114	46	2
14	仁木	1,358	514	59
15	余市	5,036	2,054	192
16	蘭島	656	359	25
17	塩谷	953	501	31
18	小樽	11,352	4,560	371
長万部～小樽間計		31,681	12,222	1,183
19	南小樽	9,835	4,222	285
20	小樽築港	5,440	2,114	227
21	朝里	4,017	1,277	244
22	銭函	3,518	1,332	155
全駅計		54,489	21,167	2,093
地域内人口に対する割合		26%	26%	25%



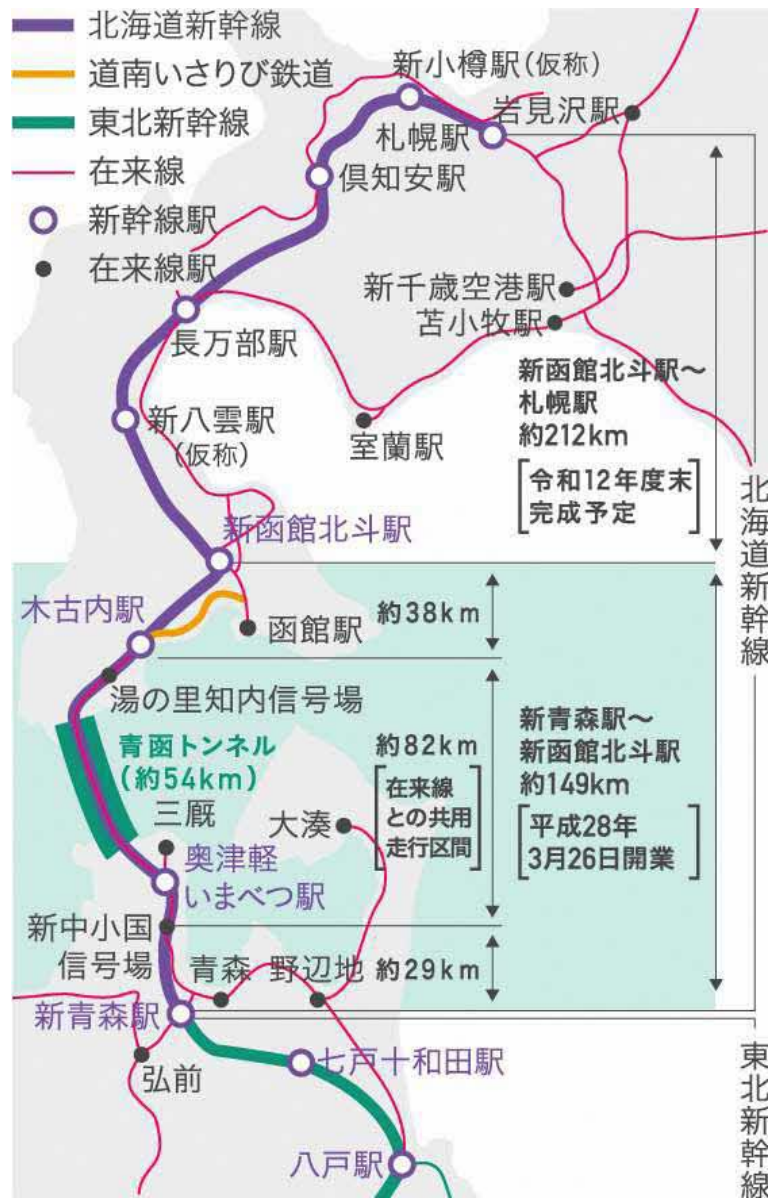
資料：国土数値情報（鉄道データ及び 500m メッシュ別将来推計人口）に基づく集計

図 4-5 JR 函館本線各駅の沿線人口（駅 800m 圏内人口）

(3) 将来の動向

2030（令和12）年度末の開業に向けて、北海道新幹線（新函館北斗～札幌間）の建設が進められており、新幹線駅は、長万部、倶知安及び小樽（新小樽駅（仮称））に整備されることから、当地域では、新幹線が将来の幹線交通を担い、新幹線駅が交通拠点となる。

一方、JR 函館本線の長万部～小樽間は、新幹線開業時に JR 北海道から経営分離されることから、北海道新幹線並行在来線対策協議会において、地域交通の確保方策の検討が進められており、長万部～小樽間について、鉄道運行を行わず、「バス方式」とする方向性が確認されている（令和4年3月27日時点）。



資料：JR 北海道 HP

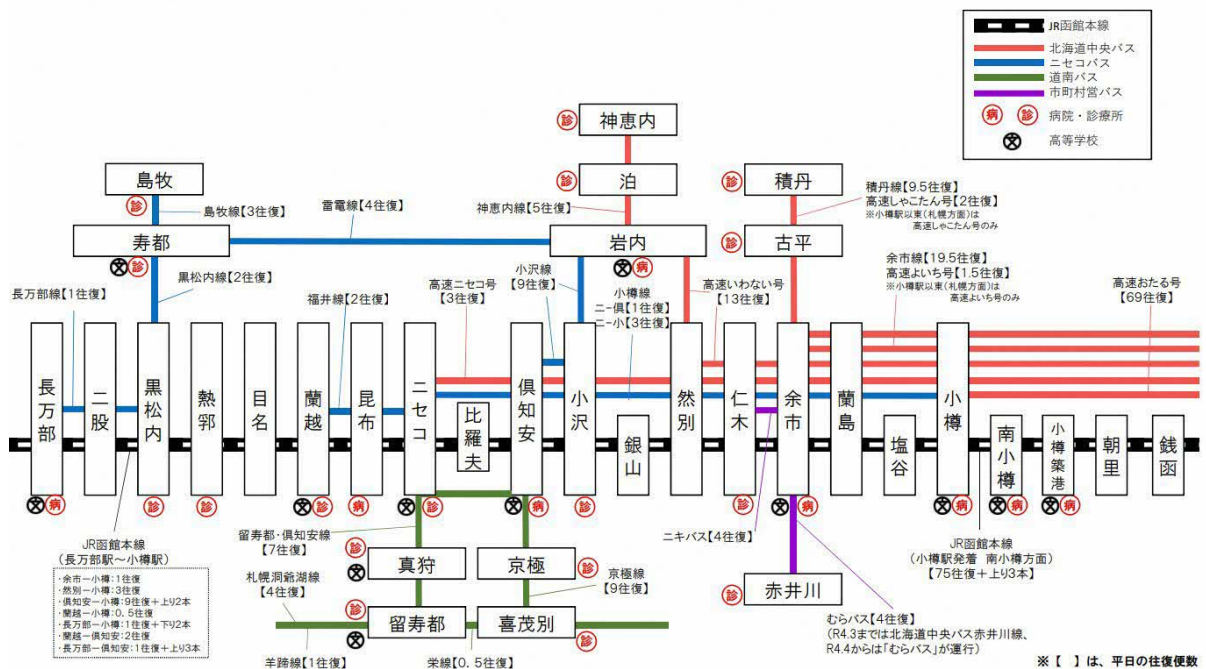
図 4-6 北海道新幹線の駅ルート

4.3 高速バス・路線バス

当地域の高速バスは、高速おたる号・高速よいち号・高速いわない号・高速しゃこたん号・高速ニセコ号の5路線が運行されており、小樽駅～札幌駅を結ぶ高速おたる号は、北海道中央バスとJR北海道バスの共同運行であるが、それ以外の4路線は、北海道中央バスが運行している。

また、路線バスは、主に広域交通を担う路線は、積丹線・神恵内線・雷電線・島牧線・京極線・留寿都倶知安線などの17路線、小樽市内や倶知安町内の路線などの主に生活圏交通を担う路線は32路線が運行しており、北海道中央バスが北後志地区と岩宇地区の一部、ニセコバスが南後志地区と羊蹄山麓地区、岩宇地区の一部、道南バスが羊蹄山麓地区の一部において、路線バスを運行している。

後志地域の中核都市群である小樽市と地域中心都市（倶知安町・岩内町・余市町）、小樽市及び地域中心都市と当地域の各町村を結ぶ各路線（小樽市と札幌市を結ぶ高速おたる号以外の路線）について、運行・利用実態は以下のとおりである。



資料：JR北海道、各バス会社HP

※：R6.10.1～北海道中央バスに代わり、神恵内線（岩内～神恵内）は沿線4町村が「岩宇地域海岸線（通称：しおかぜライン）」を運行

図 4-7 後志地域の広域交通ネットワーク（概況）【2024（令和6）年3月時点】〈再掲〉

(1) 北海道中央バスの運行路線

1) 現況の運行・利用実態

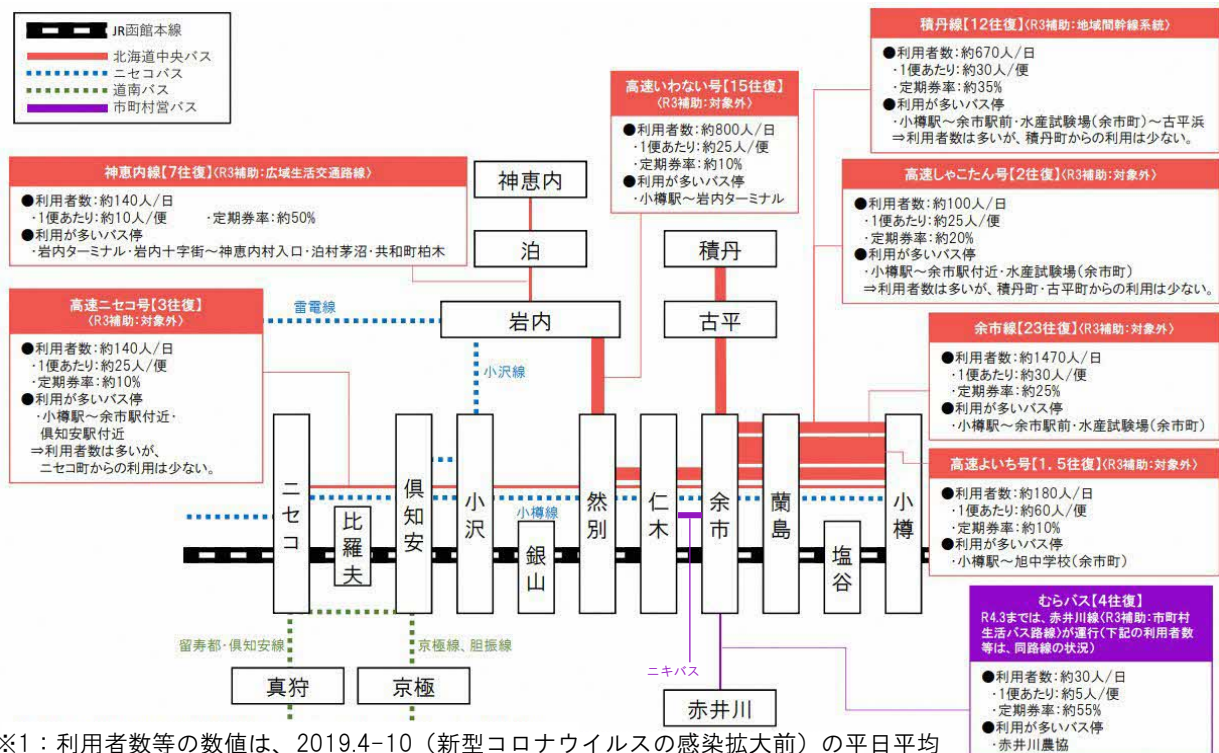
北海道中央バスは、中核都市群である小樽市と地域中心都市（倶知安町・岩内町・余市町）等を結ぶ高速バス（高速よいち号・高速しゃこたん号：余市・積丹、高速いわない号：余市・岩内、高速ニセコ号：余市・倶知安・ニセコ）を運行しているほか、北後志地区内の市町村間路線（余市線・積丹線：小樽～余市～積丹）、岩宇地区の市町村間路線（神恵内線：岩内～神恵内）及び小樽市内や余市町内の路線バスを運行している。

市町村間の路線の運行・利用実態については、余市～小樽間は、多くの路線が重複して運行されており、いずれの路線も利用者数が多いが、神恵内線及び積丹線の余市～積丹間は利用者数が低迷しており、国庫補助等の活用により運行を維持している。

なお、余市町と赤井川線を結んでいた赤井川線は、2019（令和元）年12月より日曜・祝祭日が運休となり、その代替交通として、赤井川村が赤井川村公共交通バスを運行していたが、赤井川村地域公共交通活性化協議会により代替交通の導入が検討され、2022（令和4）年4月より、赤井川線が廃止となり、新たに村営バス「むらバス」が運行されている。また、余市町内を運行している余市協会病院線は、余市町地域公共交通計画（2020（令和2）年2月策定）（2022（令和4）年6月改定）に位置付けられた取組によって見直しが検討され、2022（令和4）年4月に廃止となり、新たに余市循環線が運行されている。

資料：北海道中央バス提供資料を基に集計・整理

図 4-8 北海道中央バス運行路線
（高速バス・主に広域交通を担う路線バス）の運行・利用実態



※1：利用者数等の数値は、2019.4～10（新型コロナウイルスの感染拡大前）の平日平均

※2：利用者数は、利用区間に関わらず当該路線に乗降した人数（補助要件の輸送量【平均乗車密度×運行回数】とは異なる）

※3：R6.10.1～北海道中央バスに代わり、神恵内線（岩内～神恵内）は沿線4町村が「岩宇地域海岸線（通称：しおかぜライン）」を運行

2) 沿線人口

北海道中央バスの各運行路線（札幌方面のみに運行する高速おたる号を除く）の2020（令和2）年時点の沿線人口（バス停300m圏内人口）は、岩内～神恵内間を運行する神恵内線が約4,500人と主に広域交通を担うバス路線の中で最も少ない。

表 4-3 北海道中央バス運行路線の沿線人口

No	分類	路線名	運行区間(系統別)			沿線人口(2020年)		
			起点	主な経由地	終点	全人口	高齢者	15～19歳
1	高速バス	高速いわない号	札幌駅前ターミナル	小樽・余市・仁木・共和	岩内ターミナル	12,464	5,229	429
2		高速ニセコ号	札幌駅前ターミナル	小樽・余市・仁木・倶知安	いこいの湯宿いろは	10,057	3,887	355
3		高速しやこたん号	札幌駅前ターミナル	小樽・余市	神威岬	10,209	4,473	361
4		札幌駅前ターミナル	小樽・余市	美国				
5	主に 広域交通 を担う 路線バス	高速よいち号	札幌駅前ターミナル	小樽	余市梅川車庫前	8,414	3,639	314
6		余市線	小樽駅前ターミナル	塩谷	余市梅川車庫前	15,063	6,411	603
7		横丹線	小樽駅前	余市駅前十字街	美国	9,246	3,957	348
8		小樽駅前	余市駅前十字街	神威岬				
9	神恵内線	小樽駅前	余市駅前十字街	横丹余別	4,491	1,687	134	
10	1 ばるて築港線	岩内ターミナル	盃温泉	大森				
11		岩内ターミナル	盃温泉	川白				
12		岩内ターミナル	盃温泉	神威岬(冬期:川白)				
13		小樽駅前ターミナル	小樽駅前ターミナル	小樽駅前	済生会小樽病院	11,198	4,789	358
14	小樽駅前ターミナル	小樽駅前ターミナル	小樽駅前	済生会小樽病院				
15	小樽駅前ターミナル	小樽駅前ターミナル	小樽駅前	市立病院前				
16	小樽駅前ターミナル	小樽駅前ターミナル	小樽駅前	市立病院前				
17	2 小樽市内本線	高島3丁目	小樽駅前・小樽築港	桜町	18,996	8,000	658	
18		手宮ターミナル	小樽駅前	新光2丁目	12,588	5,008	565	
19		手宮ターミナル	小樽駅前・ベイビュータウン	新光2丁目				
20		小樽自動車学校前	小樽経由	手宮				
21	4 山手線	本局前	松ヶ枝町・南小樽駅前	本局前	15,817	6,355	542	
22		南4 山手線	本局前	松ヶ枝町	南小樽駅前	13,826	5,574	459
23		6 望洋台線	小樽駅前	小樽築港	望洋台	17,945	7,089	716
24		7 最上線	小樽駅前	中央通・正法寺前	最上町	9,556	3,717	347
25	8 おたもい線	本局前	幸3丁目	おたもい入口	12,815	5,443	501	
26	9 天狗山ロープウェイ線	小樽駅前	洗心橋	天狗山ロープウェイ行	8,419	3,284	286	
27	10 おたる水族館線	本局前	小樽駅前	おたる水族館	7,157	3,103	230	
28	11 祝津線	小樽駅前	赤岩	おたる水族館	10,911	4,699	401	
29	12 赤岩線	本局前	小樽駅前・赤岩	かもめヶ丘団地	11,215	4,788	423	
30	13 朝里川温泉線	小樽駅前	小樽築港駅	朝里川温泉	17,316	7,408	619	
31	14 梅源線	本局前	清水町	手宮	13,309	5,823	459	
32	主に 生活圏交 通を担う 路線バス	16 奥沢線	小樽駅前	奥沢十字街	天神町	14,613	6,255	452
33		小樽駅前	南小樽	天神町				
34		17 塩谷線	本局前	長橋中学校経	塩谷海岸	11,758	5,021	435
35		19 小樽商大線	小樽駅前	富岡1丁目	小樽商大前	4,037	1,480	131
36	24 山手中通線	小樽駅前	入船公園経	小樽駅前	13,275	5,295	482	
37	30 ベイビュータウン線	小樽駅前	小樽築港駅	ベイビュータウン	16,109	6,480	633	
38	33 新光・ばるて築港線	新南樽市場	ばるて築港 済生会小樽病院	新光2丁目	22,865	9,530	870	
39		小樽自動車学校前	ばるて築港	済生会小樽病院				
40		小樽自動車学校前	ばるて築港	新南樽市場				
41	36 望洋台ばるて築港線	新南樽市場	ばるて築港	望洋台	17,801	7,010	713	
42		望洋台	ばるて築港	済生会小樽病院				
43	37 最上・ばるて築港線	最上町	済生会小樽病院・新南樽市場	ばるて築港	13,994	5,784	525	
44		最上町	新南樽市場	ばるて築港				
45	38 おたもい・ばるて築港線	ばるて築港	済生会小樽病院	おたもい入口	15,876	6,704	595	
46		ばるて築港	市立病院 幸3丁目	おたもい入口				
47	42 赤岩・ばるて築港線	ばるて築港	市立病院・小樽駅前	かもめヶ丘団地	15,689	6,641	564	
48	46 奥沢・ばるて築港線	ばるて築港築港	済生会小樽病院・新南樽市場	天神町	8,999	3,990	302	
49		ばるて築港築港	奥沢十字街	天神町				
50	100 おたる散策バス	小樽駅前ターミナル	北一硝子	小樽駅前	3,300	1,330	87	
51	32 小樽・桂岡線	小樽駅前	朝里町	桂岡中央公園	11,209	4,731	395	
52		桂岡会館下	朝里町	小樽駅前				
53	34 銭函・桂岡線	銭函浄水場	桂岡	銭函駅前	5,635	2,288	214	
54		銭函浄水場	銭函駅前	銭函パークゴルフ場				
55	35 余市協会病院線	余市梅川車庫前	余市駅前	余市協会病院前	7,286	2,831	302	

資料：国土数値情報（バス停留所データ及び500mメッシュ別将来推計人口）に基づく集計
 ※1：路線名、運行区間は2021（令和3）年夏ダイヤ（4月～9月）に基づく

※2：R6.10.1～北海道中央バスに代わり、神恵内線（岩内～神恵内）は沿線4町村が「岩宇地域海岸線（通称：しおかぜライン）」を運行

(2) ニセコバスの運行路線

1) 現況の運行・利用実態

ニセコバスは、南後志地区の黒松内線（寿都～黒松内）・長万部線（寿都～長万部）・島牧線（寿都～島牧）や、南後志地区と岩宇地区を結ぶ雷電線（寿都～岩内）、羊蹄山麓地区と岩宇地区を結ぶ小沢線（倶知安～共和～岩内）、羊蹄山麓地区と北後志地区を結ぶ小樽線（ニセコ・倶知安～小樽）、羊蹄山麓地区内の福井線（ニセコ～蘭越）といった主に広域交通を担う路線バスを運行している。また、羊蹄山麓地区内では、倶知安駅前～ヒルトンニセコビレッジを運行する倶知安線やニセコ駅前～昆布温泉を運行するニセコ線など、主に生活圏交通を担う路線バスも運行している。

全般的に利用者数が低迷しており、国庫補助等の活用や市町村の支援により運行を維持している。

なお、島牧線、黒松内線及び長万部線は、利用者数の低迷やドライバー不足等により、日曜・祝祭日が運休になっており、島牧線の日曜・祝祭日の代替交通として、島牧村が寿都町・島牧村間送迎バスを運行している。

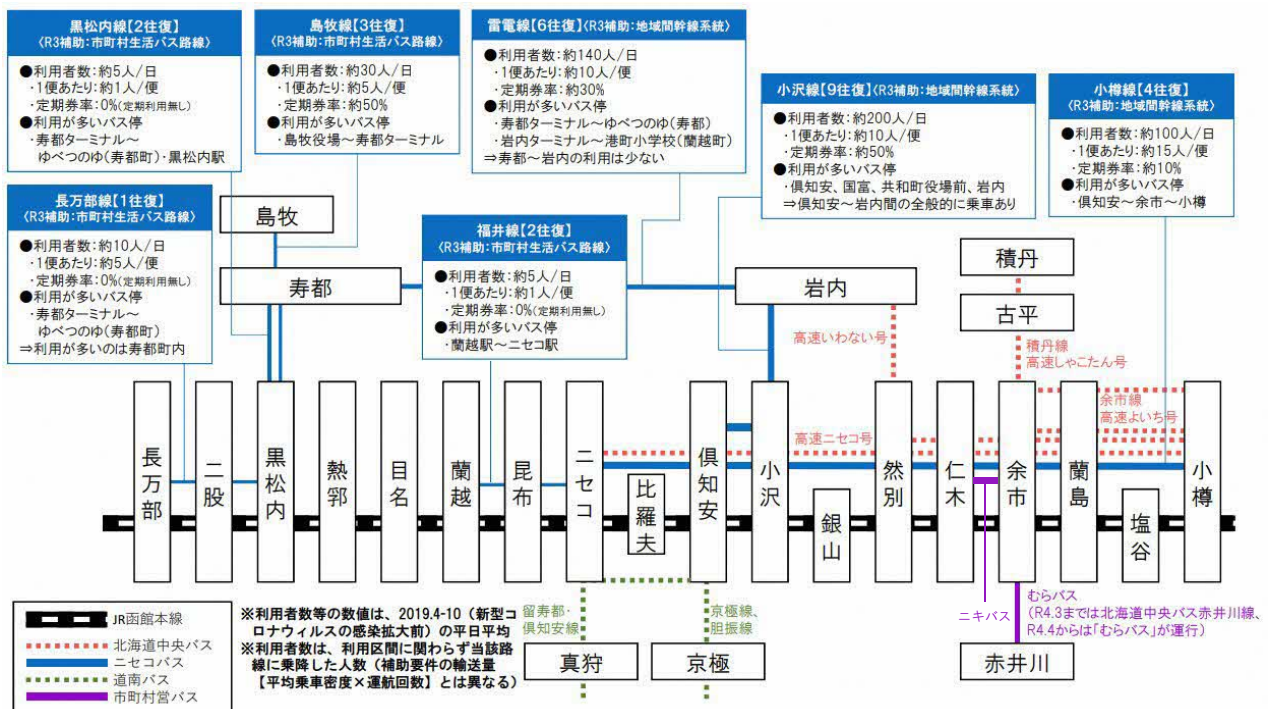


図 4-9 ニセコバス運行路線（主に広域交通を担う路線バス）の運行・利用実態

2) 沿線人口

ニセコバスの各運行路線の2020(令和2)年時点の沿線人口(バス停300m圏内人口)は、寿都～島牧間を運行する島牧線が約800人と最も少なくなっており、黒松内線や福井線、倶知安線も2,200～3,200人程度である。

表 4-4 ニセコバス運行路線の沿線人口

No	分類	路線名	運行区間(系統別)			沿線人口(2020年)		
			起点	主な経由地	終点	全人口	高齢者	15～19歳
1	主に 広域交通 を担う 路線バス	小沢線	倶知安駅前	小沢	岩内ターミナル	7,318	2,382	215
2		島牧線	寿都ターミナル	島牧役場	栄浜	823	357	19
			寿都ターミナル	島牧役場	原歌			
3		小樽線	ニセコ駅前	倶知安駅前	小樽駅前	11,906	4,108	402
4		雷電線	寿都ターミナル	港町	岩内ターミナル	4,501	1,850	109
5		黒松内線	寿都ターミナル	追分	黒松内温泉	2,383	920	92
6		長万部線	寿都ターミナル	黒松内	長万部駅前	3,230	1,288	140
7	福井線	ニセコ駅前	昆布駅前	蘭越出張所	3,245	1,065	136	
8	主に 生活圏交 通を担う 路線バス	倶知安線	倶知安駅前	ひらふ	ヒルトンニセコビレッジ	2,281	520	68
9		ニセコ線	ニセコ駅前	いこいの宿いろは	昆布温泉	6,425	1,723	196
10		倶知安・ニセコ線	ニセコ駅前	倶知安駅前	厚生病院前	6,126	1,650	193

資料：国土数値情報（バス停留所データ及び500mメッシュ別将来推計人口）に基づく集計

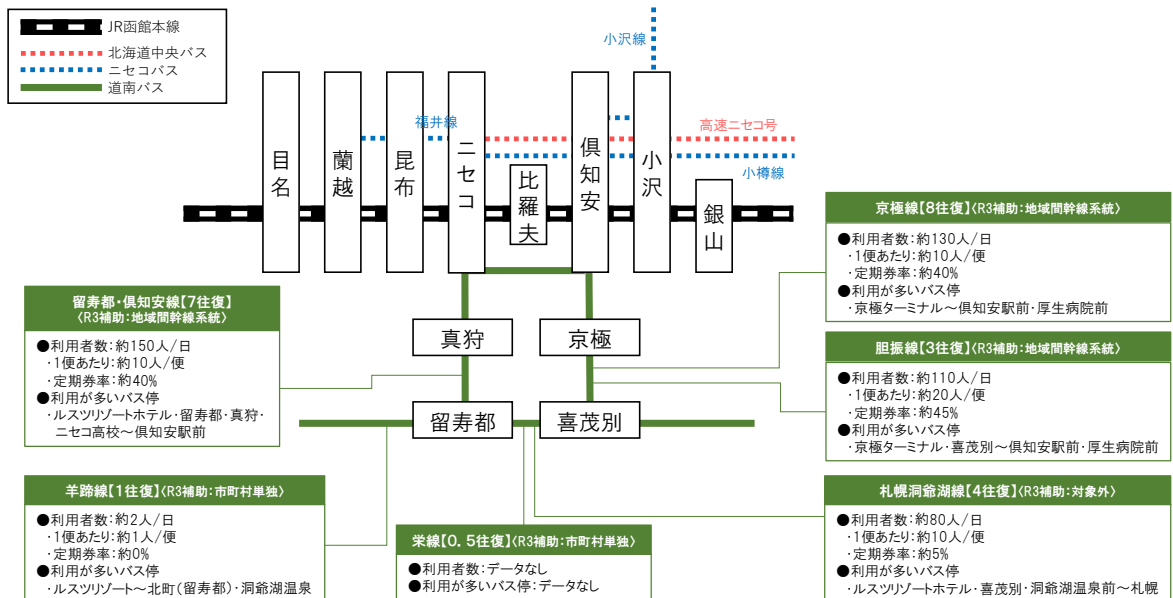
※路線名、運行区間は2021(令和3)年夏ダイヤ(4月～9月)に基づく

(3) 道南バスの運行路線

1) 現況の運行・利用実態

道南バスは、主に広域交通を担う路線バスとして、羊蹄山麓地区の中心都市である倶知安町を起点とした京極線・胆振線（倶知安～京極・喜茂別～伊達方面）や、留寿都・倶知安線（倶知安～ニセコ～真狩～留寿都）のほか、豊浦・洞爺湖から留寿都・喜茂別を經由して札幌を結ぶ札幌洞爺湖線といった路線バスを運行している。また、運行便数は少ないが、羊蹄線（洞爺湖温泉～ルスツリゾートホテル前、1往復/日）と栄線（喜茂別⇒留寿都、往路のみ1便/日）も運行している。主に生活圏交通を担う路線バスは、倶知安町内の東山線と大和線を運行している。

京極線・胆振線や留寿都・倶知安線、札幌洞爺湖線は、1日あたり約80～150人の利用者数があり、運行経路となっている各町村の住民が利用しているが、1便あたりの利用者数は10～20人/便となっており、京極線・胆振線と留寿都・倶知安線は、国庫補助等の活用により運行を維持している。



※利用者数等の数値は、2019.5-7（新型コロナウイルスの感染拡大前）の平日平均
 ※利用者数は、利用区間に関わらず当該路線に乗降した人数
 （補助要件の輸送量【平均乗車密度×運航回数】とは異なる）

資料：道南バス提供資料を基に集計・整理

図 4-10 道南バス運行路線（主に広域交通を担う路線バス）の運行・利用実態

※R4.10.1～胆振線は大滝本町東団地～喜茂別間を廃止

2) 沿線人口

道南バスの各運行路線の2020（令和2）年時点の沿線人口（当地域内のみ）は、留寿都～喜茂別を經由する札幌洞爺線が約1,000人と少なくなっているが、当該路線は、豊浦・洞爺湖温泉から札幌までを結ぶ長大路線であるため、当地域外を含めた沿線人口は多い。

また、胆振線・京極線、留寿都・倶知安線といった市町村間路線は、地域中心都市である倶知安町を含むことから、沿線人口は5,000人以上となっている。

表 4-5 道南バス運行路線の沿線人口

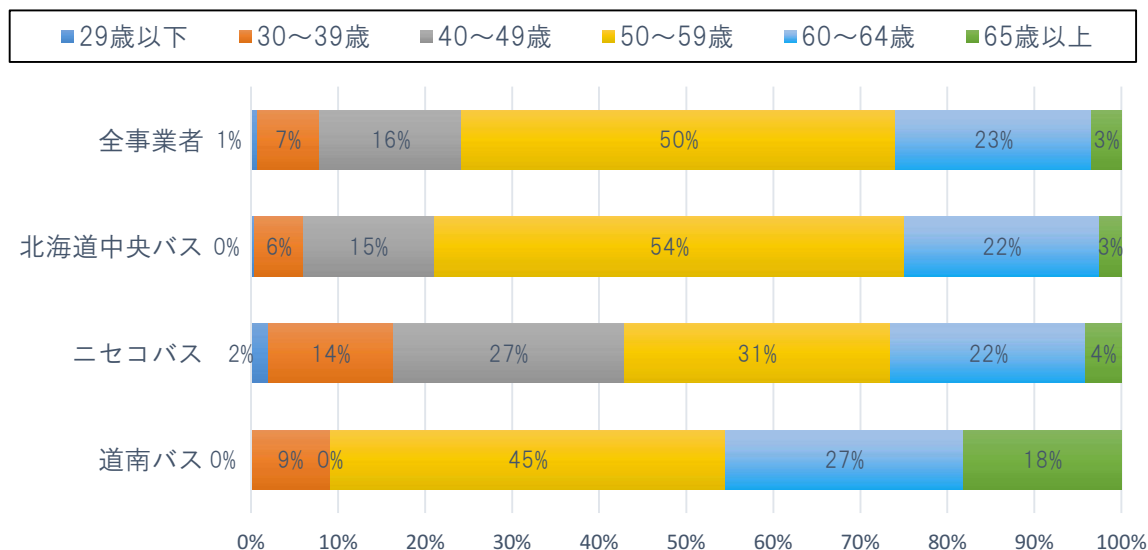
No	分類	路線名	運行区間(系統別)			沿線人口(2020年)		
			起点	主な経由地	終点	全人口	高齢者	15～19歳
1	主に 広域交通 を担う 路線バス	札幌洞爺湖線	豊浦しおさい前	喜茂別	札幌	962	274	36
			洞爺湖温泉	喜茂別	札幌			
			東町	喜茂別	札幌			
2	主に 広域交通 を担う 路線バス	胆振線	倶知安	京極バスターミナル	伊達	5,558	1,773	174
3		京極線	倶知安	京極バスターミナル	喜茂別	5,434	1,719	169
4		留寿都・倶知安線	ルスツリゾートホテル前	ニセコ町	倶知安	6,074	1,614	226
5		羊蹄線	洞爺湖温泉	留寿都	ルスツリゾートホテル前	691	176	30
6		栄線	喜茂別		留寿都	672	192	25
7	主に 生活圏交 通を担う 路線バス	東山線	倶知安駅前	ひらふウェルカムセンター	樺山小学校	2,954	697	96
8		大和線	倶知安駅前	大和	倶知安駅前	3,701	1,015	112

資料：国土数値情報（バス停留所データ及び500mメッシュ別将来推計人口）に基づく集計

※路線名、運行区間は2021（令和3）年夏ダイヤ（4月～9月）に基づく

(4) 乗合バス運行事業者のバスドライバー在籍状況

後志地域の乗合バスを運行している事業者は、バスドライバーの高齢化が著しく、全事業者のバスドライバー※の合計では約75%が50歳以上（北海道中央バス：約80%、ニセコバス：約55%、道南バス：約90%）となっており、60歳以上の割合も約25%に達している。このように、後志地域の乗合バス運行事業者は、今後、高齢ドライバーのリタイヤなどにより、ドライバー不足が懸念されている。



資料：北海道中央バス・ニセコバス・道南バス提供資料を基に集計

図 4-11 後志地域の乗合バス運行事業者のバスドライバー※の年齢構成
【2022（令和4）年1月時点】

※ 後志地域の乗合バスを運行している営業所所属のドライバーのみを対象として集計

4.4 その他の交通資源

(1) 市町村営の公共交通

当地域では、21市町村のうち12町村において、町村内の鉄道や高速バス・路線バスの空白地域を補う広域交通や生活圏交通として、町村営などにより、コミュニティバスやデマンドバスなどの町村民の誰もが利用できる公共交通が運行されている。

表 4-6 後志地域の市町村等が運営している生活圏交通【1/2】

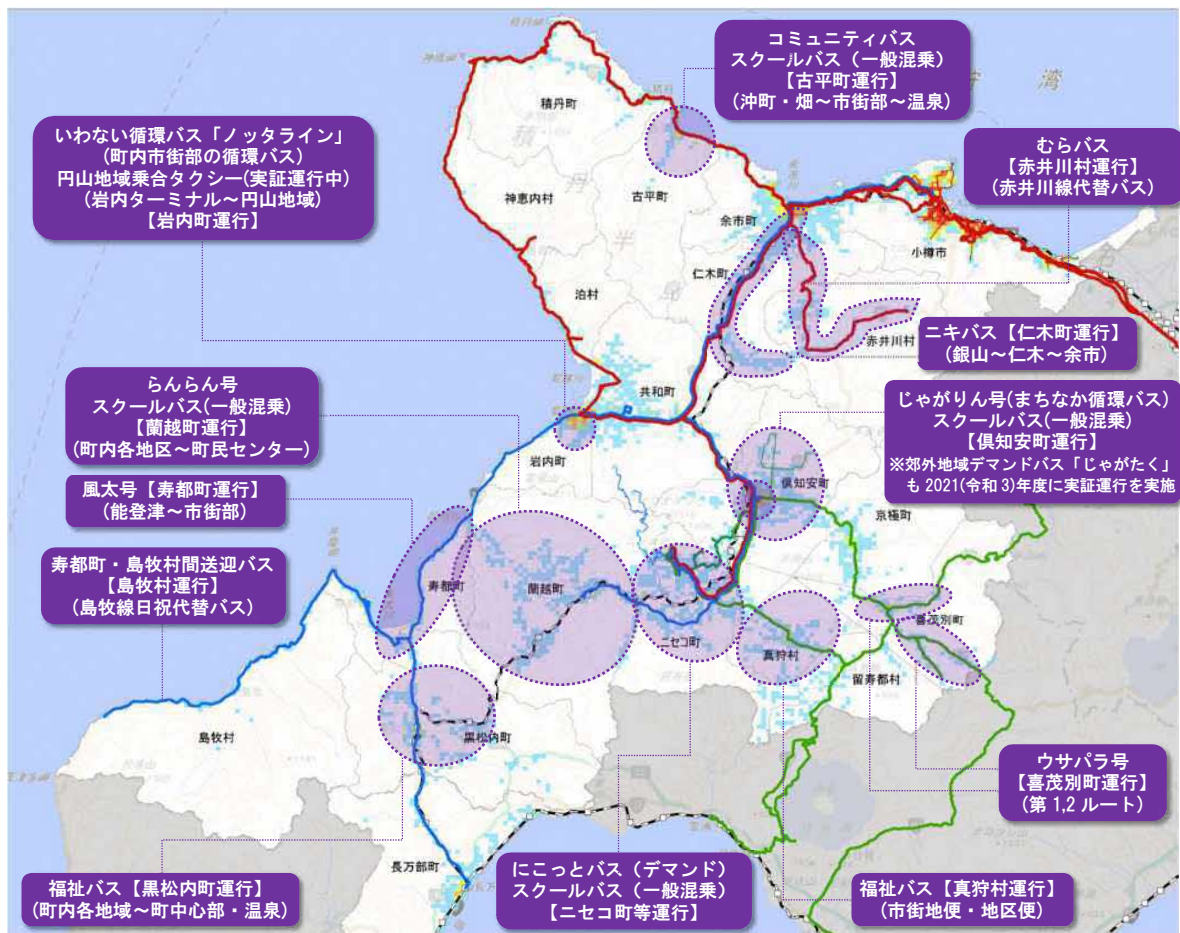
No	市町村	名称	運行主体	運行事業者	運行方式・区間など	利用対象者	補助適用状況	備考
1	小樽市	運行なし	-	-	-	-	-	-
2	島牧村	寿都町・島牧村間送迎バス	島牧村企画課	(有)島牧ハイヤー	・日祝のみ運行 ・定時定路線運行(ダイヤあり、寿都ターミナル～原歌・栄浜:計4往復) ・乗車料金:無料 ・運行車両:マイクロバス	利用制限なし		・H29.12の島牧線の日祝運休に伴い、代替交通として運行開始
3	寿都町	風太郎	寿都町総務財政課	磯谷ハイヤー	・午前便は月～金、午後便は木のみ運行 ・定時定路線運行(ダイヤあり、能津登(蘭越町側)～新栄町(町中心部):午前・午後各1往復) ・乗車料金:無料 ・運行車両:42名乗り・28名乗り	町民		・R2.3までは患者輸送バス、R2.4以降は風太郎として運行
4	黒松内町	福祉バス	黒松内町保健福祉課	黒松内ハイヤー	・定時定路線運行(ダイヤあり、運行ルート上で自由降車、町内各地域～町中心部・温泉等を曜日毎に運行) ・乗車料金:100円(清掃協力金) ・運行車両:14名乗り・41名乗り	町民、その親族、黒松内町に日常の用務を有する者		
5	蘭越町	らんらん号	蘭越町総務課	(有)蘭越パブリック・メンテナンス	・定時定路線運行(ダイヤあり、各地区～町民センター5路線(各3便)・各路線3日/週運行) ・乗車料金:無料 ・運行車両:26名乗り・47名乗り	利用制限なし		
		スクールバス(一般混乗)	蘭越町教育委員会	(有)蘭越パブリック・メンテナンス	・定時定路線運行(ダイヤあり、港町⇄町民センター1便・平日運行) ・乗車料金:無料	利用制限なし		学校の長期休暇期間中は運休
6	ニセコ町	にこつとバス	民間交通事業者	ニセコバス㈱	・デマンド方式(予約制)による区域運行(ドア・ツー・ドア、運行時間:8～19時) ・乗車料金:200円 ・運行車両:10名乗り(2台)	利用制限なし	地域内フィーダー系統補助	・H24.10から運行開始、独自の予約システムを開発・導入
		スクールバス(一般混乗)	ニセコ町教育委員会	ニセコバス㈱	・休校日は運休(土日祝・長期休業期間など) ・定時定路線運行(ダイヤあり、各地区6路線・各路線登校便、下校便各1便、1路線は登校便のみ、スクールバス専用バス停での乗降) ・乗車料金:無料 ・運行車両:小型・中型	利用制限なし(小中高生優先)		利用児童・生徒の増加に伴い、一般混乗が厳しい状況になっている
7	真狩村	福祉バス	真狩村	羊蹄ハイヤー	・火木土の週3日運行 ・予約制 定時定路線運行(ダイヤあり、市街地便:火木5便/日・土3便/日、地区便:火木3往復/日・土2往復/日) ・乗車料金:100円(福祉バス利用券) ・運行車両:10名乗り	村民(地区在住者は利用者登録が必要)		
8	留寿都村	運行なし	-	-	-	-	-	-
9	喜茂別町	ウサバラ号(グリーン・ピンク・アニバーサリー)	喜茂別町総務課	グリーン: (有)富士バス ピンク・アニバーサリー: ワールド交通株式会社富士支店	・定時定路線運行(ダイヤあり、第1ルート(ピンク・アニバーサリー):御園・金山線8便、双葉線11便(一部区間は予約制)、第2ルート(グリーン):福島発・行6便、比羅岡発・行9便(一部区間は予約制) ・乗車料金:200円(高校生以下・65歳以上・障がい者手帳を持っている方は無料) ・運行車両:グリーン・ピンク14名乗り、アニバーサリー30名乗り	利用制限なし		・回数券の設定あり
10	京極町	運行なし	-	-	-	-	-	-
11	倶知安町	まちなか循環バス「じゃがりん号」	倶知安町総合政策課	Niseko International Transport(株)	・定時定路線運行(ダイヤあり、運行ルートあり、ルート上で自由降車(ただし国道5号線、店舗施設駐車場内は不可)、東西ルート・南北ルート各10便/日、) ・乗車料金:100円(中学生以下無料) ・運行車両:14名乗り	利用制限なし(ただし、小中学生のスクールバスとしての利用は不可)	地域内フィーダー系統補助	・H24.4から本格運行 ・定期券、回数券、乗継券の設定あり
		スクールバス(一般混乗)	倶知安町教育委員会	倶知安町教育委員会	・休校日は運休(土日祝・長期休業期間など) ・定時定路線運行(ダイヤあり、4系統計11便/日) ・乗車料金:無料 ・運行車両:14名乗り	町民		
12	共和町	運行なし	-	-	-	-	-	-
13	岩内町	いわいぬ循環バス「ノットライン」	岩内町町民生活部町民生活課	ニセコバス株式会社	・定時定路線運行(ダイヤあり、西循環・東循環:各8便/日) ・乗車料金:200円 ・運行車両:33名乗り	利用制限なし	地域内フィーダー系統補助	・H28.10より本格運行 ・回数券の設定あり
		円山地域乗合タクシー(実証運行中)	岩内町町民生活部町民生活課	株式会社キングハイヤー	・定時定路線運行(ダイヤあり、運行ルートあり:円山地域の一部区間は自由降車、岩内T～アリスの里:4便/日) ・乗車料金:200円 ・運行車両:10名乗り	利用制限なし		・R2.6より実証運行を開始し、現在も実証運行中

資料:各市町村HP、公共交通等に関する市町村役場アンケート調査結果を基に整理
 ※1:路線名、運行区間は2021(令和3)年8月時点
 ※2:2021(令和3)年9月以降、岩宇地区(岩内町、共和町、泊村、神恵内村)、積丹町及び余市町でバス運行実施

表 4-7 後志地域の市町村等が運営している生活圏交通【2/2】

14	泊村	運行なし	-	-	-	-	-	-
15	神恵内村	運行なし	-	-	-	-	-	-
16	積丹町	運行なし	-	-	-	-	-	-
17	古平町	コミュニティバス	古平町 総務課	(有)大仲運輸	・月～土運行(日祝運休) ・定時定路線運行(ダイヤあり、温泉～市街部～沖町・畑：6便/日) ・乗車料金：無料 ・運行車両：28名乗り	利用制限なし		
		スクールバス (一般混乗)	古平町 教育委員会	(有)大仲運輸	・月～金運行(土日祝運休) ・スクールバス(小中学生)の一般混乗 ・定時定路線運行(ダイヤあり、市街部～畑：4便/日) ・乗車料金：無料 ・運行車両：28名乗り	町民		
18	仁木町	ニキバス	仁木町 企画課	イナホ観光(株)	・予約制 定時定路線運行(ダイヤあり、銀山地区～仁木地区～余市(余市駅・協会病院)：4往復/日、銀山地区は運行ルート上で自由乗降、その他地区は運行ルート上で自由降車) ・乗車料金：100～500円(利用区間による) ・運行車両：14名乗り	町民、その親族、仁木町への通勤者、要介護者の付添い	地域内フィーダー系統補助	・H30.10より本格運行 ・定期券、回数券の設定あり ・R2.12に電子マネー決済導入
19	余市町	運行なし	-	-	-	-	-	-
20	赤井川村	むらバス	赤井川村 総務課	(有)赤井川ハイヤー	・定時定路線運行(ダイヤあり、運行ルートあり：常盤～生活館前の区間は自由降車、道の駅あかいがわ・キロロマウンテンセンター～余市駅・黒川12丁目：計4往復) ・乗車料金：100～300円(利用区間による) ・運行車両：29名乗り	赤井川村民 余市町民		・R4.4より本格運行 ・定期券の設定あり
21	長万部町	運行なし	-	-	-	-	-	-

資料：各市町村 HP、公共交通等に関する市町村役場アンケート調査結果を基に整理
 ※1：路線名、運行区間は 2021（令和 3）年 8 月時点
 ※2：2021（令和 3）年 9 月以降、岩宇地区（岩内町、共和町、泊村、神恵内村）、積丹町及び余市町でバス運行実施



※1：路線名、運行区間は 2021（令和 3）年 8 月時点
 ※2：2021（令和 3）年 9 月以降、岩宇地区（岩内町、共和町、泊村、神恵内村）、積丹町及び余市町でバス運行実施

図 4-12 後志地域の市町村等が運営している生活圏交通

(2) タクシー・ハイヤー

当地域 21 市町村のうち、留寿都村及び泊村以外の 19 町村にタクシー・ハイヤー事業者があるが、車両数が 10 台以上の事業者は小樽市・ニセコ町・真狩村・倶知安町・岩内町・余市町のみで、他の町村の事業者は規模が小さい。特に、島牧村・黒松内町・蘭越町・京極町・神恵内村・積丹町・古平町・仁木町・赤井川村は、車両数 5 台未満の事業者が 1 者あるのみである。

表 4-8 後志地域の各市町村のタクシー・ハイヤー事業者

No	市町村	事業者名	車両数	備考
1	小樽市	共同交通(株)	約20台 (小型車)	その他、個人タクシー事業者80者程度
		金星小樽ハイヤー(株)	約70台 (小型車、営業所2箇所)	
		小樽つばめ交通(株)	約35台 (小型車)	
		こだま交通(株)	約30台 (小型車・特大型車・福祉車両)	
		ぜにばこ交通(株)	約30台 (小型車・福祉車両)	
		(株)ミドリ小型ハイヤー	約110台 (小型車)	
		トンボハイヤー(株)	約30台 (小型車)	
		北海道中央タクシー(株)	約30台 (小型車)	
2	島牧村	(有)島牧ハイヤー	1台 (小型車)	小型バス2台、自動車整備工場等
3	寿都町	ワールド交通(株)(寿都営業所)	3台 (小型車)	本社：喜茂別
		磯谷ハイヤー(有)	7台 (小型車)	風太号・スクールバス運行業務
4	黒松内町	(有)黒松内ハイヤー	3台 (小型車、特大型車)	福祉バス運行・給食配送業務
5	蘭越町	(有)蘭越パブリック・メンテナンス	2台 (中型車)	スクールバス運行業務
6	ニセコ町	(株)ハカタクシー	約15台 (小型車・特大型車・大型車)	
		ニセコ介護 にこにこタクシー	1台 (福祉車両)	
7	真狩村	(有)羊蹄ハイヤー	約10台 (小型車・特大型車)	
		(株)坂本輸送サービス (ようてい支店・タクシー事業部)	6台 (小型車・特大型車・大型車)	本社：札幌
8	留寿都村	なし		
9	喜茂別町	ワールド交通(株)	6台 (小型車・特大型車)	バス7台 (大型・中型・マイクロ)
10	京極町	(有)京極ハイヤー	2台 (中型車)	
11	倶知安町	Niseko International Transport(株)	約35台 (小型車・特大型車・福祉車両等)	「じゃがりん号」運行業務
12	共和町	(有)小沢ハイヤー	1台 (小型車)	
		(資)ケア・サービスぐりっぷ	1台 (福祉車両)	介護タクシー
13	岩内町	株式会社キングハイヤー	約20台 (小型車、特大型車)	
		Niseko International Transport(株) (岩内営業所)	約15台 (小型車・中型車・大型車)	本社：倶知安
		みらいケア・サポート(合) (後志事業所)	1台 (福祉車両)	本社：札幌
14	泊村	なし		
15	神恵内村	積丹観光(株)	1台 (小型車)	
16	積丹町	美国ハイヤー	1台 (小型車)	
17	古平町	小樽つばめ交通(株)(古平営業所)	2台 (小型車)	本社：小樽
18	仁木町	(有)五共ハイヤー	3台 (小型車・福祉車両)	
19	余市町	小樽つばめ交通(株)(余市支店)	約20台 (小型車)	
20	赤井川村	(有)赤井川ハイヤー	1台 (小型車)	赤井川村公共交通バス運行業務
21	長万部町	(有)おしゃまんべ交通	6台 (小型車)	バス3台 (中型・小型)

資料：公共交通等に関する市町村役場アンケート調査結果、
(一社)北海道ハイヤー協会 HP を基に整理

(3) その他の交通資源

当地域の各市町村では、主に役場・教育委員会や社会福祉協議会が運行主体となって、スクールバスや福祉バス、通院バスなどを運行している。これらの交通資源は、利用対象者や利用目的は限定されるが、地域住民の生活圏交通の一部を担っている。

ニセコ町では、福井地区親交会助け合い交通として、ボランティアドライバーによる輸送が行われており、赤井川村では、キロロリゾートの利用者・従業員用の送迎バスの一般活用が検討されている。

表 4-9 後志地域の各市町村におけるその他の交通資源【1/2】

No	市町村	名称	運行主体	運行事業者	利用対象者	備考
1	小樽市	福祉バス	小樽市 社会福祉協議会	社会福祉協議会・バス事業者（各1台）	高齢者・障がい者（児）・ボランティア団体など	
		重度身体障害者移動支援事業	小樽市	ハイヤー事業者	下肢機能・体幹機能等の障がい者	
		福祉有償運送	NPO法人ワーキンググループ	同左	身体障がい者、要介護認定者など	
		スクールバス	小樽市 教育委員会	潮見台小：直営（小樽市教育委員会） 長橋小：北海道中央バス（株） 張碓小・銭函小：（株）余市自動車工業	各小学校の一部の児童（直営の潮見台小用は、登下校以外の時間帯に、他校児童生徒も校外学習のために利用可）	直営以外の運行事業者は、R3年度の委託運行事業者（年度契約）
		温泉利用者送迎バス	湯の花（橋本建設（株））	同左	湯の花利用者	市内循環型運行
		宿泊施設送迎バス	ホテルノイシュロス小樽（祝津）	同左	宿泊者	小樽駅⇒宿
			銀鱗荘（桜）	同左		
武蔵亭（朝里川温泉）	同左		小樽駅⇒宿			
	朝里クラッセホテル（朝里川温泉）	同左		宿⇒小樽築港・小樽駅		
	蔵群（朝里川温泉）	同左		小樽築港駅⇒宿		
2	島牧村	スクールバス	島牧村 教育委員会	同左	小中学生	課外授業や放課後児童クラブでの使用もあり
		患者輸送バス	島牧村 福祉課	（有）後藤運輸	診療所利用者など	診療所周辺施設（役場、信用金庫、郵便局等）を利用する際も乗車可
		保育所バス	島牧保育所	（有）後藤運輸	保育所園児	
		市町村運営有償運送（交通空白）	島牧村 企画課・福祉課	社会福祉協議会	高齢者・障がい者等	介護予防・自立支援条例で定める移送サービス事業、R3地域公共交通活性化協議会にて活用について協議
3	寿都町	スクールバス	寿都町 総務財政課	磯谷ハイヤー（有）	保育園・小学校・中学校・高校の通学者のみ	
4	黒松内町	移送サービス	黒松内町 保健福祉課	黒松内町 社会福祉協議会	身体障がい者、要介護者等の移動制約者の町民（会員登録が必要）	市町村福祉輸送
		スクールバス	黒松内町 教育委員会	久光工業（株）	小中学生	
5	蘭越町	スクールバス	蘭越町 教育委員会	（有）蘭越パブリック・メンテナンス	小中学生・高校生	一部系統で一般混乗を実施（表4-6参照）
		福祉有償運送	蘭越町 健康推進課	蘭越町 訪問介護事業所	要介護者・障がい者など	
			蘭越町 社会福祉協議会	蘭越町 社会福祉協議会	人工透析者など	
		老人福祉バス	蘭越町 健康推進課	同左	老人クラブなど	

資料：各市町村 HP、公共交通等に関する市町村役場アンケート調査結果を基に整理

表 4-10 後志地域の各市町村におけるその他の交通資源【2/2】

No	市町村	名称	運行主体	運行事業者	利用対象者	備考
6	ニセコ町	スクールバス	ニセコ町教育委員会	ニセコバス(株)	小中高校生	一部系統で一般混乗を実施(表4-6参照)
		福井地区親交会助け合い交通	福井地区親交会	福井地区親交会	福井地区住民(事前登録者)	ボランティアドライバーによる輸送
7	真狩村	スクールバス	真狩村	同左	小中高生	
8	留寿都村	老人福祉バス	留寿都村 住民福祉課	(株)共立メンテナンス	60歳以上など	
		スクールバス	留寿都村 教育委員会	(株)共立メンテナンス	小中高校生	
9	喜茂別町	デイサービス利用者送迎	社会福祉協議会	社会福祉協議会	要介護者(デイサービス利用者)	
10	京極町	高齢者デマンドタクシー	京極町健康推進課	(有)京極ハイヤー	65歳以上又は64歳以下の身体障害者等の町民、かつ、①②③のいずれかの条件に合致する方 ①交通移動手段を持たない方、②運転免許証を自主返納した/返納予定の方、③日常生活において屋外での移動が困難な方	平日(月～金)午前8時～午後5時に、デマンド方式(予約制)により区域運行(乗車料金:200円)
		スクールバス	京極町生涯学習課	同左	小中学生	
11	倶知安町	スクールバス	倶知安町教育委員会	道南バス(株)	小中学生	一部系統で一般混乗を実施(表4-6参照)
		スクールワゴン	倶知安町教育委員会	同左	小中学生	
		福祉有償運送事業	倶知安町社会福祉協議会	同左	公共交通が利用困難な町民	
12	共和町	スクールバス	共和町教育委員会	(株)後志建設	小中学生	
		幼児専用バス	共和町教育委員会	(株)後志建設	幼児	
		老人福祉バス	共和町教育委員会・保健福祉課	同左	高齢者	申請により町主催事業等において利用可能
13	岩内町	岩内町福祉バス「たら丸号」	岩内町健康福祉部長寿介護課	(有)岩内海同運輸	町内の福祉団体等	
		福祉有償運送事業	岩内町社会福祉協議会	同左	公共交通が利用困難な町民	
14	泊村	福祉バス	泊村総務課	(有)セフティクリーン丹羽	村内団体、村・教育委員会の主催・共催事業等	
		温泉入浴・通院バス	泊村総務課	(有)セフティクリーン丹羽	温泉入浴・通院が目的の村民	
		スクールバス	泊村教育委員会	(有)セフティクリーン丹羽	小中学生	
15	神恵内村	スクールバス	神恵内村教育委員会	-	小中学生、村診療所や村温泉の利用者	
16	積丹町	診療所無料送迎バス	国保診療所	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	国保診療所、歯科診療所の利用者	
		福祉バス	積丹町住民福祉課	積丹町社会福祉協議会	要介護者・要支援者等	
		スクールバス	積丹町教育委員会	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	小中学生	
17	古平町	スクールバス	古平町教育委員会	(有)大伸運輸	小中学生	一部系統で一般混乗を実施(表4-7参照)
18	仁木町	スクールバス	仁木町教育委員会	イナホ観光(株)	小中学生	H29～H30に一般混乗の試験運行(利用者が少なく、本格実施は見送り)
19	余市町	小中学校スクールバス	余市町	エアバス、北海道ハートバス	小中学生	
20	赤井川村	キロロリゾート	キロロリゾート	(株)AIR	キロロリゾート利用者、従業員	赤井川村地域公共交通活性化協議会で活用を協議
21	長万部町	老人福祉バス	長万部町保健福祉課	(有)おしゃまんべ交通(一部、直営バスで対応)	満60歳以上の町居住者	
		スクールバス	長万部町教育委員会	(有)おしゃまんべ交通	特定の区域の小中学性(一部高校生)	高校生は、長万部高校に通学する町外学生(部活等によりJRの運行時間に間に合わない場合のみ)

資料：各市町村 HP、公共交通等に関する市町村役場アンケート調査結果を基に整理